

## 安全データシート

Ver. 20221020

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 No. 800 青液  
製造会社名 株式会社カズキ高分子  
住所 島根県出雲市長浜町849-4  
担当部門 品質保証  
電話番号 0853-28-2840 FAX番号 0853-28-0280  
用途と使用上の制限 筆記具  
作成・改訂 2022年2月16日

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

## 物理化学的危険性

火薬類 分類対象外  
可燃性・引火性ガス 分類対象外  
可燃性・引火性エアゾール 分類対象外  
支燃性・酸化性ガス 分類対象外  
高压ガス 分類対象外  
引火性液体 区分2  
可燃性固体 分類対象外  
自己反応性化学品 分類対象外  
自然発火性液体 区分外  
自然発火性固体 分類対象外  
自己発熱性化学品 区分外  
水反応可燃性化学品 分類対象外  
酸化性液体 分類対象外  
酸化性固体 分類対象外  
有機過氧化物 分類対象外  
金属腐食性物質

## 健康に対する有害性

急性毒性(経口) 区分3  
急性毒性(経皮) 区分外  
急性毒性(吸入:ガス) 区分3  
急性毒性(吸入:蒸気) 区分外  
急性毒性(吸入:粉じん) 分類対象外  
急性毒性(吸入:ミスト) 区分2  
皮膚腐食性・刺激性 区分1  
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1  
呼吸器感作性 区分1  
皮膚感作性 区分外  
生殖細胞変異原性 区分外  
発がん性 区分外  
生殖毒性 区分2  
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) 区分1(呼吸器系)区分2(神経系)  
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) 区分1(歯、呼吸器系、腎臓)  
誤えん有害性 分類できない

## 環境に対する有害性

水生環境急性有害性 区分1  
水生環境慢性有害性 区分外

## GHSラベル要素

## 絵表示



注意喚起語  
危険

## 危険有害性情報

H225引火性の高い液体及び蒸気 H302飲み込むと有害 H315皮膚刺激 H319強い眼刺激 神経系の障害のおそれ H335呼吸器への刺激のおそれ 長期又は反復ばく露による肝臓、腎臓、神経系への障害

## 注意書き [安全対策/応急措置]

[安全対策] P203容器を密閉しておくこと。P210熱火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。P241防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。P243静電気放電に対する予防措置を講ずること。P280保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。P271屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。P261ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。P264取り扱い後はよく手を洗うこと。  
[応急措置] P370+P378火災の場合には適切な消火方法をとること。P304+P340吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。P305+P351+P338眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。P302+P350皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。P302+P361衣類にかかった場合、直ちにすべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。P337+P313眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。P332+P313皮膚刺激があれば、医師の診断、手当てを受けること。  
[保管] P403 + P235風通しの良い冷暗所に保管すること。P405施錠して保管すること。  
[廃棄] P501内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。



## 6. 漏出時の処置

**人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**

風下の人を避難させる。漏出した場所の周辺にはロープを張る等して人の立入りを禁止する。作業の際には、必ず保護具を着用し、蒸気の吸入や皮膚に触れることを防止する。

**環境に対する注意事項**

付近の着火剤となるものを速やかに取り除く。  
流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。  
少量の場合・・・漏洩液は土砂、おがくず、ウエス等に吸収させて蓋付容器に回収する。  
多量の場合・・・土砂などで流れを止め、液の表面を泡で覆った後回収する。

**封じ込め、浄化の方法及び機材**

## 7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い上の注意事項**

取扱場所周辺では火気、静電気、衝撃火花等の着火源の存在を厳禁する。  
静電対策を行い、作業衣、安全靴は導電性のものを用いる。  
液の漏洩及び蒸気の発散を極力防止する。  
蒸気発生する場所には局所排気装置を設ける。  
接触・吸入の恐れある時は個人保護具を着用する。

**保管上の注意事項**

直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する。  
着火源、高温物等を近づけない。  
酸化性物質他混触物質と共存させない。  
容器は密閉し、蒸気の発生を防ぐ。

## 8. 暴露防止及び保護措置

化学名	管理濃度	許容濃度(日本産業衛生学会)	暴露限界(ACGIH TWA)
THF	50ppm	200ppm	50ppm
水			
シュウ酸	N.S.	N.S.	1mg/m <sup>3</sup>
塩酸	N.S.	5ppm	2ppm
着色染料			

設備対策 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具 呼吸器の保護具 ……有毒ガス用防毒マスク  
手の保護具 ……ゴム手袋(耐溶剤性)  
目の保護具 ……ゴーグル、防災面  
皮膚及び身体の保護具 ……ゴム長靴、前掛け(作業状況に適したもの)

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 低粘性液体	色 青色透明	臭い 溶剤臭
沸点又は初留点及び沸点範囲	可燃性	
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界		
引火点 -21.5℃(THF)	自然発火点	分解温度
pH	動粘性率	蒸気圧
密度及び/又は相対密度 0.96	相対ガス密度	情報が得られていない。
粒子特性		

## 10. 安全性及び反応性

安定性	常温では安定
避けるべき条件	アルカリ性物質と反応する。
混触危険物質	
有害な分解生成物	

## 11. 有害性情報

製品の有害性情報 通常の使用でなし

## 成分の有害性情報

化学名	急性毒性(経口)	急性毒性(経皮)	急性毒性(吸入)蒸気	急性毒性(吸入)ミスト
THF	1650mg/kg			
水				
シュウ酸	375mg/kg			
塩酸	238mg/kg			
着色染料	Non			

化学名	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	呼吸器感作性	皮膚感作性
THF				
水				
シュウ酸				
塩酸				
着色染料				

化学名	生殖細胞変異原性	発がん性	生殖毒性
THF			
水			
シュウ酸			
塩酸			
着色染料			

化学名	標的臓器急性	標的臓器慢性	誤えん有害性
THF			
水			
シュウ酸			
塩酸			
着色染料			

## 12. 環境影響情報

**製品の環境影響情報** 情報なし

### 成分の環境影響情報

生態毒性 TLm1000-100ppm(シュウ酸)

残留性・分解性

生態蓄積性

土壤中の移動性

オゾン層への有害性

他の有害影響

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物

廃製品・廃容器は産業廃棄物として処理する。  
取扱い及び保管上の注意の記載による他、引火性の強い・有害性液体に関する一般的な注意事項による。

### 汚染容器及び包装

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。  
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

国連番号: 2056

品名(国連輸送名): (THF)

品名(国連輸送名 英名):

分類又は区分: 区分3

容器等級: II

### 国内規制

陸上:

海上:

航空:

## 15. 適用法令

### 【THF】

労働安全衛生法: 名称等を通知すべき有害物

危険物(引火性のもの) 有機則 第2種有機溶剤

消防法: 危険物第4類、第1石油類水溶性液体

労働基準法: 疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号)

### 【シュウ酸】

労働安全衛生法: 名称等を通知すべき有害物

毒物劇物取締法: 劇物

備考

## 16. その他の情報

本資料の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、記載内容は新しい知見により改訂されることがあります。

また、特殊な取扱いの場合には、用途、用法に応じた安全対策の上ご使用下さい。

なお、本資料の記載内容は、情報提供であって補償するものではありません。